

**分野** 英語教育学**研究テーマ**
・英語授業分析
・英語授業研究
・インタラクション分析
・英語教員の成長**キーワード** 小・中・高の英語科の学習指導**所属学会等** 全国英語教育学会, 関東甲信越英語教育学会, 中部地区英語教育学会, 小学校英語教育学会, 日本児童英語教育学会, 英語授業研究学会**特記事項** 2020,2019年度NHKラジオ基礎英語 1 講師
2018,2017年度NHKラジオ基礎英語 2 講師
日本英語検定協会講師

URL: -

Mail: tamuratakamitsu[at]cc.utsunomiya-u.ac.jp

TEL: 028-649-5269

FAX: 028-649-5269

研究概要

第二言語習得理論研究の知見や学習者の学びの姿をもとに、英語授業の在り方について深く考察しています。

特に、教員と児童生徒の英語によるインタラクション（やりとり）に着目し、英語による対話を継続するためのポイントとはどのようなものか考えています。一人一人の教員の英語による発話（生徒とのインタラクションにおける個別の特徴）を捉えることで、授業改善に役立てようとしています。

また、英語教員の成長や、英語教員集団の同僚性についても関心を持っています。

教育・研究活動の紹介 (特徴と強み等)

29年度まで24年間中学校で勤務をしていました。そのため、大学での学びと現場での教育活動とをつなぐことができるのが強みです。授業では、教育実習に出る前に、様々な指導法や学習指導案の書き方について具体的に学びます。教育実習後には、実習のリフレクションを行いながら、英語授業の在り方についてさらに深く掘り下げ、ディスカッションをします。全国各地の優れた授業映像を視聴し、受講者とともにディスカッションを行っています。

教職大学院では、授業力の向上だけでなく、個々の児童生徒への対応や学校改革力の向上を目指した授業を数多く担当しています。現職派遣教員の院生、学部卒院生とともに対話的な学びを展開しています。

今後の展望

県内外の学校、教室を訪問して授業観察を続けていきます。学生が、教員の魅力を感じ取ってくれることにつながるよう、ライブでしか分からない学習者の姿を学生と共に参観し、学び合います。

授業改善を目指した現場教員の声に耳を傾け、その学校、教室、教員や学習者のニーズに合ったかかわりをしていきます。ゲストとしてではなく、メンバーの一人として関わります。宇都宮大学が目指す地域に根ざし、地域とともに歩む関わりを実践していきます。

社会貢献等

(社会活動 特許等取得状況 産学連携・技術移転の対応等)

NHKラジオ基礎英語講師、日本英語検定協会講師などを務めてきた経験から、全国の様々な研修会での講師などを担当しています。会の規模の大小にかかわらず、みなさんのもとに駆けつけます。どうぞお声かけください。